

キャラクター名
マルガ=ハーリテスト

プレイヤー名

種族	ナイトメア	種族特徴	異貌、弱点[炎、銀+2]		
生まれ	魔動機師	性別	女性	年齢	不明
冒険者Lv	12	経歴	異種族の町で育った		
経験点	10		故郷の町を知らない 魔物を倒したことがある		

能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
器用度	8	1	6	24	4
敏捷度	6	1	8	24	4
筋力	6	5	22	42	7
生命力	3		6	18	3
知力	10	2	18	42	7
精神力	7	1	6	26	4

技能	Lv.	技能	Lv.
ファイター	11		
シューター	12		
マジテック	10		
スカウト	7		
エンハンサー	3		
アルケミスト	5		

戦闘特技			
タフネス	2122p		p
トレジャーハント	2120p		p
ファストアクション	2123p		p
魔力撃	227p		p
両手利き	223p		p
命中強化	1B32p		p
マルチアクション	1B39p		p
魔力撃強化	3144p		p
武器習熟A/ソード	1B31p		p
足さばき	1B29p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
ドワーフ語	○	○
魔動機文明語	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術			
オウルビジョン			
マッスルベアー			
ビートルスキン			
ストロングブラッド			
ジャイアントアーム			

名誉アイテム	点数
ダーグドワーフとの鍛冶師とのコネ	100
多機能ベルト	20
マルガ=ハーリ天地銃剣術	50
《天地鳴乱の極み》	30

名誉点 所持 1800 /合計 2000

技能	基本 レベル	基本 命中力	基本 回避力	基本追加 ダメージ
ファイター	11	15	15	18
グラブラー	0			
フェンサー	0			
シューター	12	16	16	19

鎧と盾	必要 ランク	筋力	回避力	防護点
鎧 プレートアーマー		21	-2	+7
盾				
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)				
回避技能	ファイター			合計値 13 8

武器	用法	必要 筋力	命中 修正	命中力	C値	追加 ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
イグニダイトパイク	2H	25		2d+ 17	10	18	50										
イグニダイト加工済み ×2																	
デリンジャー	1H	1	1	2d+ 19	10	17											
射程10m、装填2				2d+													

一般装備品	(消耗チェック)
冒険者セット	○□□○□□
テント	○□□○□□
毛布	○□□○□□
調理器具セット	○□□○□□
保存食(一週間分)	○□□○□□
背負い袋	○□□○□□

魔晶石	
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
所持金	164375 G
預金・借金	G

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP
10 m	24 m	72 m	2d+ 13	8	69

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
魔動機術	10	17			

魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP
2d+ 0/X	2d+ 11	2d+ 15	2d+ 16	56

装備品	説明
頭 決死のハチマキ	捨て身カウンターが使える
耳 フロティングスフィア(大)	簡単に言うとソルディオス
顔 フロティングスフィア(中)	こんなものを浮かべて喜ぶか! この変態どもめ!
首 奇跡の首飾り	生死判定を一度だけやりなおせる
背中 野伏のサーマルマント	名誉20 炎・水氷のダメを-1
右手 陽光の指輪	壊すと生命抵抗+2
腰 多機能ブラックベルト	名誉消費20
足 フロティングスフィア(大)	
その他マジスフィア(小)	ふわふわ浮いている MO=ターゲットサイト

装備品	説明
左手 マジスフィア(小)	
パレルサポーター	槍の必要筋力5低下

その他メモ	自動失敗 チェック
彼女は俗にナイトメアと呼ばれる種族である 名前はまだない	□□□□⑤
物心ついた頃には良く知らない場所にいた 親もいなければ友達もない	□□□□⑩
周りのヒト達は彼女を悪魔でも取り扱うように見ていた	□□□□⑮
その目は何よりも彼女の居場所がここに無いことを如実に語っていた	□□□□⑳
そんな彼女だったが決して誰も助けてくれない訳ではなかった	□□□□㉑
彼女を匿い、生き延びる為の技術を教えてくれるヒトがいた	□□□□㉒
だがそれがまづかったのかも知れない	□□□□㉓
何故なら彼女を助けてくれたのは世間一般において邪教と呼ばれるエルリア神を信仰するナイトメアだったのだから	□□□□㉔
その事実が彼女への迫害をさらに強め、遂に冒険者を雇い殺害しようという話まで持ち上がった	□□□□㉕
そのため彼女はそこに居られなくなり町を出る事になった	□□□□㉖
既に町は殺し屋を雇っていたようだったが間一髪間に合った	□□□□㉗